

# 海洋生産部

## Marine Productivity Division

### 研究の内容

- ・黒潮域及び周辺海域における海洋環境、低次生物生産及び物質循環に関する調査研究
- ・海洋における放射性物質の動態及び水産生物に及ぼす影響に関する調査研究

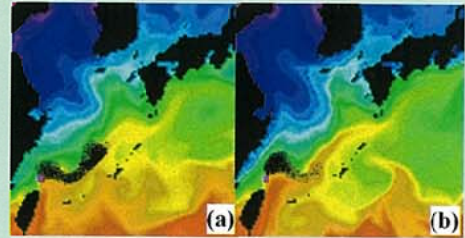
### 海洋動態研究室

#### Physical Oceanography Section

海洋の流れや水温・塩分などの物理環境の実態調査やモデル解析等により、海洋環境の変動機構の解明と予測手法の開発に取り組んでいます。



漂流ブイを用いた海流調査

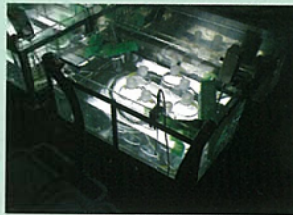


モデルで推定した流動場に基づく(a)2001年と(b)2002年の粒子の拡散の様子(■に放流した場合)

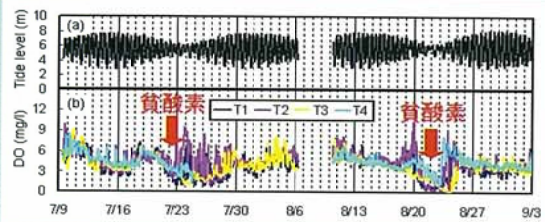
### 物質循環研究室

#### Chemical Oceanography Section

外洋域における基礎生産過程や沿岸浅海域における栄養塩類などの物質循環に関する研究を行っています。



船上における基礎生産力の測定



有明海湾奥干潟縁辺部における2003年夏季のDO濃度の変動

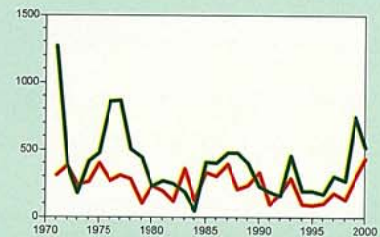
### 低次生産研究室

#### Biological Productivity Section

浮魚資源の長期変動と関係する沖合域の動物プランクトンを中心とする生態系やアサリ資源等を支える浅海域の低次生物生産に関する研究を行っています。



MOCNESSネットによる動物プランクトンの採集

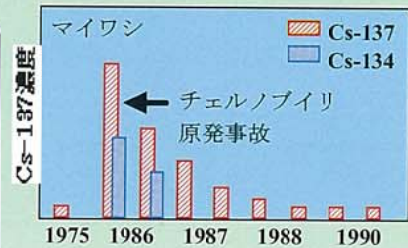
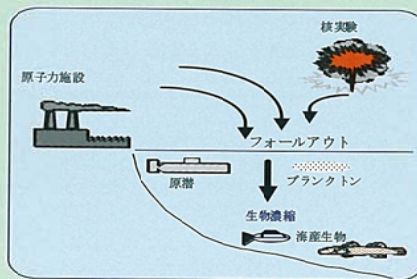


冬季黒潮域における大型(緑)及び小型(赤)カイアシ類現存量変動

### 海洋放射能研究室

#### Radioecology Section

放射性物質の魚介類への濃縮・蓄積機構や蓄積量の変動原因など放射能汚染から水産生物の安全性を監視・確認するための調査研究を実施しています。



マイワシのCs-137濃度の経年変化